



(6) 国際見本市「WHX Osaka」の継続開催について	・「WHX Osaka」の継続開催に向け、主催者と協力して取り組んでいくべきと考えるが、所見を伺う。	馬場商工労働部長
(7) 今後の公共サービスのあり方について	・「公共サービス」をどのように定義し直し、府有施設等の公共サービスのあり方を再構築していくのか伺う。	金森財務部長
(8) 指定管理者制度の抜本的な改革について	・今後も持続可能なものとするため、どのような方向性で制度を運用していくのか、また指定管理者制度以外の手法も選択肢となりえるが、どのように判断していくのか伺う。	金森財務部長
(9) 大阪府ファシリティマネジメント基本方針について	・第2期大阪府ファシリティマネジメント基本方針(案)について所見を伺う。	金森財務部長
(10) 万博記念公園の入園料改定後の取組について	・来園者の満足度向上に向け、今後どのような取組を行っていくのか伺う。併せて、来園しやすくなるような負担軽減策も検討すべきと考えるが、所見を伺う。	松阪府民文化部長
(11) 山のおもてなし推進について	①どのように「山のおもてなし」に取り組んでいくのか伺う。	原田環境農林水産部長
	②「山のおもてなし」において、地域の賑わいづくりをどのように達成していくのか伺う。	原田環境農林水産部長
(12) 府域全体の森林保全について	・「大阪府森づくり推進アクションプラン」の実現に向けてどのように取り組んでいくのか伺う。	原田環境農林水産部長
(13) 全国豊かな海づくり大会について	①機運醸成の取組をさらに充実させるとともに、大会後も見据え、豊かな大阪湾を継承するため、今後どのような取組を進めていくのか伺う。	原田環境農林水産部長
	②大会の成功に向けて、決意を伺う。	吉村知事
(14) 野生動物について	①アライグマの被害対策にどのように取り組んでいくのか伺う。	原田環境農林水産部長
	②野生動物に起因する動物由来感染症の予防対策にどのように取り組んでいるのか伺う。	原田環境農林水産部長
(15) 府立高校改革の推進について	・変化する社会や産業界のニーズを把握しながら進めていく必要があるが、どのように取組を進めるのか伺う。	水野教育長
(16) 私立小中学校の経常費補助金の引き上げについて	・今後の大阪の教育力の向上や人材育成に向けた私立小中学校への期待について伺う。	吉村知事
(17) 学びの多様化学校の学習環境整備について	・大阪府教育センター附属高等学校窓明分校(仮称)で学ぶ生徒に対してどのような体制を整えていくのか伺う。	水野教育長
(18) 不登校の実態把握について	①不登校になった子どもの実態をどのように把握しているのか伺う。	水野教育長
	②国調査において、府内小中学校の不登校者数が増加している現状についてどう捉えているのか、また、今後どのように取組を進めていくのか伺う。	水野教育長
(19) 子どものSOSに対する適切な支援について	・子どもたちの些細なSOSに早期に気づき、確実に支援につなげていくために、府立高校ではどのような体制を整えているのか伺う。	水野教育長

(20) こども性暴力防止法について	・こども性暴力防止法の義務対象に含まれる福祉施設において、どのように対応していくのか、また、教育部門と福祉部門の連携も必要と考えるが、所見を伺う。	吉田福祉部長
(21) 聴覚支援学校における手話の充実について	・聴覚支援学校における手話での学びをどのように考え、どう充実を図っていくのか伺う。	水野教育長
(22) 医療的ケア通学支援事業について	・医療的ケア通学支援事業は開始から5年が経過しており、実態を踏まえると、制度を見直す時期が来ていると考えるが、所見を伺う。	水野教育長
(23) 少子化対策について	①「結婚の壁」「1人目の壁」「2人目の壁」の3つの壁を乗り越えるために今後どのように取り組んでいくのか伺う。	吉田福祉部長
	②市町村の少子化対策を底上げするために、新子育て支援交付金を戦略的に配分すべきと考えるが、所見を伺う。	吉田福祉部長
2.		
(1) Beyond EXPO 2025 について	①名目 GDP80 兆円の達成に向けて、どのような取組を進めていくのか伺う。	松井政策企画部長
	②今回の成案化に向け、市町村を巻き込むためにどのように取り組んできたのか、また、今後どのように府内全域を成長させていくのか伺う。	松井政策企画部長
	③新たに設置される戦略調整局は、Beyond EXPO 2025 の推進にあたり、どのような役割を果たしていこうと考えているのか伺う。	松井政策企画部長
(2) 国際情勢の変化を踏まえた国際経済・交流戦略について	・万博を機に交流が深まった海外とのネットワークを活かし、府内企業における海外での販路開拓をどのように後押ししていくのか伺う。	馬場商工労働部長
(3) 脱炭素社会の実現に向けた取組について	・脱炭素社会の実現に向けて、どのように取り組んでいくのか伺う。	原田環境農林水産部長
(4) 国際金融都市実現に向けた今後の取組について	①国際金融都市 OSAKA 戦略の第一期活動期の成果と課題をどのようにとらえ、第二期活動期ではどのような方向性で取り組んでいくのか伺う。	松井政策企画部長
	②Web 3 等を活用した先駆的な金融技術を持つ企業の誘致をどのように進めていくのか伺う。	松井政策企画部長
(5) インターナショナルスクールの誘致について	①どのようにインターナショナルスクールの誘致を進めていくのか、所見を伺う。	松井政策企画部長
	②インターナショナルスクールの誘致の実現に向けて、ニーズを踏まえた対応をすべきと考えるが、所見を伺う。	水野教育長
(6) 大阪のデジタルインフラ整備について	・全庁を挙げてデジタルインフラ整備を促進していくとのことだが、具体的にどのように進めていくのか伺う。	渡邊副知事
(7) リニア中央新幹線について	・リニア中央新幹線の大阪延伸について、今後、どのような考え方のもと取り組むのか、所見を伺う。	吉村知事

(8) 新大阪駅エリアのまちづくりについて	・新大阪駅エリアのまちづくりについて、今後どのように取り組むのか伺う。	尾花大阪都市計画局長
(9) 空飛ぶクルマについて	①商用運航の実現とともに、新たなモビリティを取り込んだまちづくりの視点が必要と考えるが、所見を伺う。	吉村知事
	②将来的なポート整備のあり方についてどのように考えているのか伺う。	馬場商工労働部長
	③空飛ぶクルマを大阪の成長産業としていくためにどのように取り組んでいくのか伺う。	馬場商工労働部長
(10) 「大阪都市魅力創造戦略2030(案)」における府内周遊の考え方について	・新たな戦略を検討する中で、「府内周遊」を柱の一つとして位置づけるべきと考えるが、所見を伺う。	松阪府民文化部長
(11) 観光誘客に関する市町村支援について	・補助事業を見直し、市町村にとって活用しやすいものへ改善すべきと考えるが、所見を伺う。	松阪府民文化部長
(12) 府営公園の迷惑行為への対策について	・府営公園の迷惑行為への対策について伺う。	美馬都市整備部長
(13) 地域公共交通の確保・維持について	・地域公共交通の確保・維持に向けて、今後どのように市町村等を支援していくのか伺う。	美馬都市整備部長
(14) 自転車の交通死亡・重傷事故抑止に向けた取組について	・自転車の基本的な交通ルール of 広報啓発と自転車通行空間の整備に向けた取組、高校生世代を中心とした自転車の安全利用に向けた取組、交通反則通告制度の周知と指導取締りの考え方を伺う。	美馬都市整備部長 水野教育長 鎌田警察本部長
(15) 「ウィズユーおおさか」について	①学校現場における性に係る教育の充実や、性暴力被害の相談先である「ウィズユーおおさか」の周知啓発に係る取組について伺う。	奥平危機管理監
	②「ウィズユーおおさか」の支援活動に必要な予算を確保していくことが重要だと考えるが、所見を伺う。	吉村知事
(16) 赤ちゃんポストについて	・泉佐野市が赤ちゃんポストの運用を開始するとなれば、大阪府において、赤ちゃんポストに預け入れられた児童を要保護児童として受け止め、適切に対応できる体制を構築すべきと考えるが、所見を伺う。	吉田福祉部長
(17) 第3期ギャンブル等依存症対策推進計画について	・次期推進計画ではどのような取組をしていくのか、また、依存症対策センターの開設に向けた準備は具体的にどのように進めるのか伺う。	西野健康医療部長
(18) 居住地によらない難聴児支援について	・早期から専門的相談につながる体制を整備するとともに、居住地に左右されず支援を受けられる仕組みの導入に向け、取組を充実させるべきと考えるが、検討状況を伺う。	吉田福祉部長
(19) 医療的ケア児者の支援体制について	・医療的ケア児者を受け入れる短期入所が増えない背景や阻害要因についてどのように捉えているのか、所見を伺う。	吉田福祉部長

(20) がん検診受診率向上に向けた取組について	・がん検診の受診率向上のため、どのように取り組んでいくのか伺う。	西野健康医療部長
(21) がん治療経験者の運動機会の創出について	・がん治療経験者が治療後の体力の向上等のため、自ら運動・体力づくりに取り組める機会を創出することが必要と考えるが、所見を伺う。	西野健康医療部長
(22) HPV ワクチンの接種促進について	・接種率の現状と接種対象となる児童・生徒の保護者に対する啓発について所見を伺う。	西野健康医療部長
(23) 「カラダ測定ポッド」事業との連携について	・スマートシティ戦略部の取組と「カラダ測定ポッド」事業との連携を進めていくべきと考えるが、所見を伺う。	渡邊副知事